

平成5年
11月25日

第76号

発行 守 谷 町 議 会
編集 守 谷 町 議 会 事 務 局
TEL (0297)45-1111 (内532)
茨城県北相馬郡守谷町
大字大柏950-1

もりやまち

議会だより

もくじ

- ①ページ 議決内容
- ②ページ 一般質問
- ③ページ 決算のあらまし
- ④ページ



・野木崎保育所の元気な子供たち

平成四年度決算を認定

平成五年第三回定例会が、去る九月六日から十一月五日まで、六日間
の会期で開かれました。
今回の定例会には、平成四年度の各会計決算の認定をはじめとする町長
提出議案二十七件と議員提出議案三件が提出され、いずれも原案のとおり可
決されました。

議 決 内 容

- 条例改正
○ 守谷町設置条例
複雑、多様化する行政需
要に対して行政組織の見直
しを行い、効率的な行政運
営と行政サービスの向上を
図るための改正。
○ 守谷町職員定数条例
町長部局職員「二七〇人」
を「二七五人」に、派遣職
員「二人」を「三人」に、
教育委員会事務局職員「二五
人」を「三〇人」に、教育
機関の事務職員「一五人」
を「一七人」に、教育機関
のその他の職員「三七人」
を「四〇人」に改めるもの。
○ 守谷町図書館建設検討委
員会設置条例
機構改革に伴う課の名称
変更による改正。
○ 守谷町国際交流研修セン
ター設置条例
工業団地土地地区画整理事
業が完了し新町名が使われ
るため、変更するもの。
- 報告
○ 平成四年度継続費精算報
告
平成三年度、四年度の継
続事業で行われた給食セン
ター増築工事の精算内容が
報告された。事業費の合計
は二億一五八三万六五〇〇
円。
○ 平成四年度工業団地土地
地区画整理事業会計継続費精
算報告
昭和六十三年度から平成
四年度までの継続事業で行
われた工業団地造成工事精
算内容が報告された。事業
費は一億九千九百九十二万
四〇〇〇円。
○ 教育委員の任命
○ 椎名林之助氏（野木崎一
七四〇六〇歳 新）
○ 人権擁護委員候補者の推
薦
○ 雪草忠信氏（板戸井一九
一〇七六歳 再）
○ 収入役の選任
○ 鮎川芳治氏（高野一六五
七五八歳 新）
- 補正予算
○ 一般会計補正予算（第三
号）
歳入歳出それぞれ一億
三千万六千〇〇〇円の増
額補正及び地方債の補正で、
補正後の予算額は一億二億
八千九百三十三万〇〇〇円。
主な内容は、道路維持費、
新設道路改良費、土地地区画
整理事業費、駅前整備事業
費の増額など。
○ 下水道事業会計補正予算
（第一号）
歳入歳出それぞれ二五二
七万円の増額補正で、補正
後の予算額は一億四千三百
六十九万〇〇〇円。
主な内容は、歳入では前
年度繰越金の確定による繰
越金の増額。歳出では、ポ
ンプ場及び浄化センター施
設修繕等による公共下水道
費の増額など。
○ 国民健康保険会計補正予
算（第一号）
歳入歳出それぞれ三〇一
六万八千〇〇〇円の増額補正
で、補正後の予算額は一五
億五千八百六十二万〇〇〇円。
主な内容は、高額療養費
の増額に伴う保健給付費の
増額と老人保健医療拠出金
等の増額など。
○ 老人保健会計補正予算
（第一号）
歳入歳出それぞれ三三五
一万三千〇〇〇円の増額補正
で、補正後の予算額は一億
九千九百九十九万九千〇〇〇円。
主な内容は、四年度精算
による諸支出金の増額など。
○ 水道事業会計補正予算
（第一号）
人事異動に伴う人件費の
補正と老朽管更新事業に係
る調査委託料の増額。
○ 工業団地土地地区画整理事
業会計補正予算（第一号）
人事異動に伴う人件費の
減額。
- 工事請負契約
○ （仮称）南守谷小学校外
構整備工事
工事の主な内容は、門、
外柵、駐車場、通路の整備
工事。
○ （仮称）北守谷第三小学
校校舎及び屋内運動場
取得金額 校舎一億三千万
五千九百九十九円
屋内運動場二億三千〇一万
円
- 財産の取得
○ （仮称）北守谷第三小学
校校舎及び屋内運動場
取得金額 校舎一億三千万
五千九百九十九円
屋内運動場二億三千〇一万
円
- 臨時会
○ 条例改正
○ 守谷町国民健康保険税率
例
地方税法の一部を改正す
る法律の成立に伴うもの。
○ 工事請負契約
○ 五国補公下第一号工事
乙子地内における公共下
水道汚水幹線整備工事。工
事区間延長五三・四メー
トル。
契約金額一億七千九百八十四
〇〇円
- 請願・陳情
○ 造成地の草刈りに関する
陳情（採択）
○ 街路灯修理補助金交付に
関する請願（採択）
○ 平和維持に関する要請
（継続審査）
○ 農業農村整備事業の推進
と予算の確保に関する請願
（採択）
○ 学校事務職員と学校栄養
職員との「義務教育費国庫負
担法」適用堅持を求める請
願（採択）
○ 精神障害者の社会復帰施
策を求める請願（採択）
○ 野木崎上坪の道路拡幅改
良工事に関する請願（採択）
○ 〇〇円
工期平成六年二月二十八
日まで
○ 五町公下第二号工事
乙子地内における公共下
水道汚水水面整備工事。工事
区間延長一六〇・九・五メー
トル。
契約金額一億六千九百
九十九万九千九百九十九
円
工期平成六年二月二十八
日まで
○ 財産の取得
○ 御所ヶ丘中学校校舎（増
築分）
取得金額三億一千九百九
十九万九千九百九十九円



一般質問 (要旨)

九月定例会における一般質問は、一七日、二〇日の二日間にわたって行われました。質問には八名が登壇し、常磐新線問題や入札問題についてなど三項目にわたって行政の姿勢をたずねました。以下、その要旨を報告いたします。

次の段階を目指した福祉を

西巻 健治 議員

西巻議員 福祉の日常化という言葉を最近よく耳にするが、それを行政に置き換えると、あらゆる施策の基本に福祉的な発想を持ちなさいということだと思われる。福祉には必ず次の段階を要求され、常に上昇しつづけていかなければならないという特徴があると考えるが、町長の基本的な福祉に対する考えを伺いたい。

町長 行政と地域のボランティアの方々とのネットワークづくりを行い、今後の福祉について考えていきたい。また、現在の日本の家の構造は寝たきりにならざるを得ないような構造である。聞き及んでいるので、お年寄りが生活しやすいような構造にするよう建築指導なども行っていきたい。

介護休暇制度

西巻議員 高齢化社会を迎えようとしている現在では、在宅介護に対する問題は重要である。在宅介護をするにあたっては家族全員でサポートする意識が必要であると思うが、職業を持っている方が介護のために休暇を取るということは困難なのが現状である。民間企業への波及効果というものを考慮し、介護休暇制度なるものを町がさがさかけて実施してはどうか。

総務部長 労働省で介護休業制度に関するガイドラインを作成し、企業等において制度を取り入れるよう啓蒙、啓発を行っているが、

入札制度について

西巻議員 最近、指名競争入札は癒着の原因になるという観点から、制限つき一般競争入札に切り替える自治体があるようである。公共工事を発注するにあたっては、業者の資格をしっかりと吟味し、また入札は透明性を持たせ、公開を基本において行っていただきたい。

財政部長 茨城県では日立市が条件つき一般競争入札を一部導入しているわけだ

交通安全基本計画の策定を図れ!

中村 力 議員

中村(力)議員 交通事故が多発している中、本町では一〇月一日付けの機構改革で、交通安全あるいは防災について専門に対応することであるが、特に交通安全対策については、町独自の基本計画を策定し対応していただきたい。

常総運動公園

中村(力)議員 常総運動公園の多目的広場については、最近のサッカーブームにより、使用頻度も増加しているわけであるが、芝生が荒れており見た目にも粗末な状態である。広域の副



常総運動公園の多目的広場

が、当町においても国、県の指導を受け、疑惑を持たないような制度にするよう検討していきたい。また

今後は技術者や一級建築士を採用し、町独自のチェックができるような体制を整えていきたいと考えている。

常磐新線

中村(力)議員

中村(力)議員 北園地区での常磐新線に関する説明会の中で、車両基地建設に際して車両の洗浄、あるいは整備の際の油等による地下水の汚染等が心配されるという質問があったそうだが、どのような説明をされたのか伺いたい。

入札制度について問う

松本 明子 議員

松本議員 公共事業における業者の選定について現在守谷町では、指名競争入札により行われているが、以前から入札の方法を見直していただきたいとお願ひしてきたわけである。今回の茨城県知事の公共工事に絡む汚職が明るみにでて初めて職員を日立市に派遣し、条件付きの一般競争入札について研修を行ったと聞いているが、どういう意味合いにおいて職員を派遣したのか伺いたい。

また、日立市と守谷町との違いについてはどのような認識しているのか伺いたい。

交通費補助

財政部長 先進地である日立市の状況を研修し、今後に役立たせたいということに職員を派遣したわけである。

松本議員 高齢者や障害者が安心して住める町は健康な町も住みやすいと言われている。お年寄りが痛い足を

引きずって買物にいかねばならないということがないよう交通体系を整備し、また交通費の補助を行っていただきたい。

都市計画問題

松本議員

松本議員 八月二十三日から一週間かけて都市計画道路の説明会が行われ、今までも常磐新線、都市計画道路等の説明会を開催してきたわけであるが、これらの事業は都市計画の基本理念との整合性がとれた形で進められるのか伺いたい。

都市整備部長 守谷町の目指す拠点作りを町の中心部に設けたということであり、十分まちづくりの基本理念と整合がとれると考えている。

松本議員 守谷駅周辺整備で行われる土地区画整理事業について、事業地内の住民からは今後ここに住めるのかという疑問が出されている。

また、減歩などを考えると現在の家の大きさを保てない方が出てくるわけであるが、そういう細かい点についての説明をされていないのはなぜか伺いたい。



安全対策が望まれるユニー入口交差点

という意向が強いようであるが、住民からはなぜそんなに急ぐのか納得できないとの意見が出されている。町長 住民から出された意見を内部で十分に検討したいと考えている。

不法投棄の対策を図れ！

栗橋 義三 議員

栗橋議員 常総広域環境センターでも来年度からゴミの減量化、資源の再利用対策の一環として指定袋制を導入するわけであるが、指定ゴミ袋以外は回収しないということでは不法投棄が増えることが予想されるので、来年度実施に向けて行政の対応が後手に回らないよう早急に対策を考えていただきたい。

交通事故対策

栗橋議員 常総ふれあい道路のユニー入口十字路は、

ふれあい市場などもできたため最近は大変混雑している。またユニーから水海道方面に右折する車は、ガソリンスタンドの看板等で見通しが悪く、事故が多発している。早急になんらかの対策をしていただきたい。町長 取手警察署に信号機の設置を要望している。

火葬場問題

栗橋議員 火葬場やすらぎ苑の周辺住民から迷惑料の要望が出されているが、守谷町にもゴミ処理場があり、火葬場周辺住民もそのゴミ処理場を利用しているという観点から、相互協力という観点から、相互協力という

町長の政治姿勢について問う

中村 信行 議員

中村(信)議員 町長は若手の市町村長を中心とした「新しいばらきを創る会」に参加していると聞いています。今回の茨城県知事選挙の候補者を選出するにあたっては、中央の政党の思惑が先行したと思われる。系列の政党の決定に準ずるという面が反省点として残らないように活動していただきたい。

社会教育指導員

中村(信)議員 社会教育指導員の役割と現状について伺いたい。町長 具体的職責内容は、家庭学習に関すること、東板戸井集落所の教育講座に関する、社会教育の指導に関する、生涯学習推進事業に伴う守谷・高野・大野・大井沢・郷州の各地区公民館事業の指導助言というところを行っている。

安全対策

中村(信)議員 御所ヶ丘三丁目パチンコ店周辺では、歩道をわたる方が車を避けて通らなければならないという問題が引き続き発生している。前回に調査を含め、

守谷町では本年度からスタートし、現在指導員は四名で任期は一年である。中村(信)議員 社会教育指導員を採用する際に扶養控除を受けているような方を採用すると、税金上の問題が発生してくると思われるが、採用する際になんらかの考慮はできないものか。町長 報酬は平成五年一月一日から九万二〇〇〇円になったわけだが、税金の問題は私的なことなので、本人に考えてもらおうの一番だと考えている。

職員の意識改革を図れ！

須賀 吉則 議員

須賀議員 機構改革を実施しても、職員の意識改革と資質の向上を図らなければ多様化する住民のニーズに対応することは出来ないと考えている。町長 今回の機構改革については、意識の改革も含めての改革ということであり、接客の研修として百貨店への職員の派遣、あるいは福祉ニーズに対応するために福祉施設での研修など様々な研修を行い意識の改革を進めていきたいと考えている。

情勢に対する対応

須賀議員 人口の増加や社会経済情勢の変化に伴い住民の行政に対するニーズは複雑多様化しているが、その対応策を伺いたい。町長 対話の政治を政治理念としており、毎週土曜日にはいろいろな機会を設けて住民の方々と話し合いをしている。また、今回の補正予算において町長室にファクシミリを設置し、様々な住民の意見を伺いたいと考えている。

政治姿勢

須賀議員 今日世界も国内も大きな変革の時代であり、国においては政治改革、そして茨城県においては予期せぬ自派が誕生している激動の時代である。町長も就任以来年間の主たる行事を経験したわけであるが、その責任の重さをどのように感じているか伺いたい。

開発問題

須賀議員 水と緑に恵まれた守谷町も常磐新線の建設等により都市化の波が押し寄せてきている。そこで自然環境の保全と開発整備をこれからのように進めていくのか伺いたい。町長 緑の推進委員会を設置し、その中で保存樹木の指定等を行って樹木の保存をしていきたいと考えているが、持ち主の事情によりどうしても伐採しなくてはならない場合には町に譲って保存していききたいと考えている。

公共工事

須賀議員 最近公共工事の発注に絡む汚職事件が相次いで明るみに出ているが、これが政治不信の大きな原因となっていると思われる。守谷町では今後常磐新線に伴うまちづくりのため公共工事が目白押しであり、住民に不信感を抱かせない発注方法の検討を行っているのか伺いたい。町長 先進地に職員を派遣して研修を行っており、今後十分に検討したいと考えている。

農業問題

須賀議員 当町も都市化の進展と共に年々農業離れが進んでおり、農業を取り巻く環境は益々厳しくなると思われる。そこで十分な生計が営めるような農業経営を確立するため町としてどのような対策を講じるつもりなのか伺いたい。町長 大変難しい問題であるが、担当課においても様々な対応策を考えており、町内での野菜は町内で消費するというようなことも進めたいと考えている。

文化施設

須賀議員 近年余暇時間の増大により、生涯学習の欲求が高まっているなかで、当町も図書館を建設しているわけであるが、図書館だけではまだ文化施設が十分ではないと思われるので、町単独の事業ではなく、国や県の施設の誘致等を考えていただきたい。町長 一つの施設で様々な目的に使用できる施設をということで考えており、国、県の施設を含めた形の中で今後検討をしていきたい。

教育問題

須賀議員 日本の教育水準の高さは世界でも評価されているが、一方ではその弊害も目立つようになってきているのが現実である。必要以上に競争意識を高め、利己主義の思想が目立ち、校内におけるいじめ、登校拒否、家庭内暴力等様々な問題が提起されているが、当町の教育行政を預かる立場の教育長はどのような教育理念を持っているのか伺いたい。教育長 当町では、心の教育を重点的に進めているわけであるが、教育を伸ばすためには教師の資質の向上が重要であるため各種研修会等を開催し、資質の向上を図っている。

地元商店対策

須賀議員 守谷町は首都圏近郊都市として発展を続け、大型店も数多く出店し、消費者側にとっては大変良い環境にあるが、一方中小商店などでは、大型店の出店によって生き残りをかけた大変な時代になってきている。地元商店街を取り巻く環境は益々厳しくなることが予想されるため、地元商店街の自立を助ける適切な対応策を講じていただきたい。

福祉対策

須賀議員 我が国は世界でも例を見ないスピードで高齢化が進んでおり、人生八〇年とも言われ大変喜ばしいことであるが、反面介護問題について高齢者の方は不安を抱えているのが現実である。そこで今後の介護問題についてどのような対策を講じるつもりなのか伺いたい。

町長 地域のネットワークを基本としたボランティア活動が必要であると考えており、福祉全体を含めた中で対応していきたいと考えている。

常磐新線

須賀議員 常磐新線の日も早い開通を誰もが願っているところであるが、一方

水害対策を図れ！

椎名 七生 議員

椎名議員 常磐新線が守谷町に入ってきたときに、利根川に橋ができると水の流

町長 利根川上流工事事務所の所長が新しく変わったので、早い機会に現地を見ていただき、許可がおりれば町でなんとかしていきたいと考えている。

ゴミ問題

椎名議員 常総広域で発行している広報誌の中に、ごみの有料化を図っていくと

では、多くの犠牲を伴った協力を求められている住民がいるわけである。この開発は関係住民だけに負担を

強いるのではなく、町民全員が恩恵を受けるとの認識に立ち、全町上げて取り組むべきものである。担当部長としてどのような決意を持ってこの事業に取り組んでいるのか伺いたい。

常磐新線推進部長 住民本意のまちづくりということ

を基本にし、守谷町に住んでいる方、あるいはこれから住む方がお互いに尊重しあい心から打ち解けあって守谷独自の文化をつくることが重要であると考えている。そのためには住民各位の理解と協力が必要であり、関係住民だけが犠牲を払うということではなく、全町上げてまちづくりを進めていきたいと考えている。

混雑緩和

椎名議員 国道二九四号北園交差点の混雑緩和対策については以前からお願しているわけだが、その後の進捗状況を伺いたい。

格差是正を図れ！

大久保 進 議員

大久保(進)議員 公共下水道は文化的な生活に欠かせない施設であるが、既存集落には未整備地区がまだまだ多く残されている。西板戸井地区などでは簡易式浄化槽の排水と生活雑排水がほとんど一緒に排水されていることが多く、くぼ地などにその排水が溜まってしまふと悪臭や蚊の発生につながり困っているというところを聞いています。

既存集落と新興住宅との格差是正を図っていくためにも、排水設備ぐらいいはしっかり整備していただきたい。都市整備部長 排水流末処理の問題は逐次整備を進めていきたいと考えています。

西板戸井地区については、農村集落排水整備事業で整備していくというところで、平成七年度に事業が採択されるのではないかとということである。

開発問題

大久保(進)議員 平成一二年開業予定の常磐新線を軸とした都市計画案の地元説明会もスタートしたわけであるが、今までのまちづくりはハード面ばかりが目立つように思われる。守谷町はまだまだ自然が豊かで

平成四年度

決算のあらまし

平成四年度の各会計の決算が認定されました。

決算の審議は、町の仕事計画(予算)どおり行われたか、また町民生活の向上に役立ったかをチェックするとともに、その成果を踏まえて、今後の町政の進め方を考えていくという大切な役割をもっています。

決算の審議にあたっては、決算特別委員会を設置しました。

決算特別委員会では、各委員が町執行者に対し、効果的な財政運営をめぐって具体的な質疑を行い、慎重な審議を経て本会議に報告され、各会計とも賛成多数で認定されました。

一般会計

歳入総額は一三〇億八七六万七千四百七十一円で、前年度と比較して、三・六%の減少です。町税は六五億四九四万四千〇〇〇円で、歳入総額の五〇%を占め、前年より二五・八%伸びています。

町税の内訳は、町民税が四八・四%、固定資産税が四一・七%でその大半を占めています。町債は一五億三九四万円で歳入総額の一一・八%を占めています。これは道路整備事業債、常磐新線対策事業債、義務教育施設整備事業債などです。その他、地方交付税二億九千六百七十九万九千九百九十九円(七・六%)、繰越金五億五〇六万九千五百八十三円(四・三%)、繰入金四億七千九百三十三円(三・七%)とつづいていきます。

歳出総額は一二五億二六

七三万一千八百六円で執行率は九五・七%となっています。歳出の主なもの、教育費が三億九千三百一十一万円で、歳出総額の三・三%を占め、前年度と比較すると一六%の減少です。その他、土木費一億九千四百一十二万二千〇〇〇円(歳出に占める割合一五・五%)、総務費一億三千二百八十四万四千〇〇〇円(一〇・六%)、諸支出金一億三千二百八十四万四千〇〇〇円(一〇・六%)、などです。

翌年度に繰り越すべき財源を加味した実績収支は四億六千九百七十三万三千〇〇〇円となっています。

下水道会計

歳入総額は一四億九千二百四十四万四千〇〇〇円、歳出総額は一四億四千二百五十三万〇〇〇円で、歳入歳出差引額は五億七千二百九十一万四千〇〇〇円と前年度と比較して約一八%伸びています。

歳入では、使用料及び手数料が八億一千三百八十八万〇〇〇円で、歳入歳出差引額の五四・六%を占め、前年度と比較すると六・二%伸びています。

歳出の執行率は九四・七%となっています。主なもの、下水道整備費で歳出総額の七八・六%を占め、次いで公債費の二〇・二%となっています。

国民健康保険会計

歳入総額は、一四億四三三万七千〇〇〇円で前年度より三・八%伸びています。国民健康保険税と国庫支出金で歳入総額の七六%を占

めています。

歳出総額は一三五億八千四百六十六万〇〇〇円で執行率は九五・二%となっています。保健給付費は歳出総額の七一%を占め、次いで老人保健拠出金の二〇%となっています。

歳入歳出差引額七五三二万円が翌年度に繰越されています。

老人保健会計

歳入総額は一二億五三四〇万円で、前年度より六・一%伸びています。支払基金交付金が歳入総額の六五・二%を占め、次いで国庫支出金の一九・六%となっています。

歳出総額は一二億三十四万八千〇〇〇円で、九七・二%の執行率となっています。主なもの、医療諸費で歳出総額の九五・一%を占めています。

歳入歳出差引額二一九三万一千〇〇〇円が翌年度へ繰り越されます。

水道事業会計

事業の主なもの、配水管布設工事で、五億一四〇五万三千八百八十八円。事業収益は、料金収入が一〇億六〇六万五千五百一十五円で前年度より一億五十二万六千三百一円の増収となりました。

工業用地の取得及び処分事業会計

収入は、立地決定企業からの予納金一億六千八百三十三万七千五百〇〇円、予納金運用利息収入一億八千七百七十七円。納金一億五億二千六〇万円と諸収入三億九千四百一十二円。

皆川 哲 男
みなかわてつお



去る一〇月二三日、くも膜下出血のため逝去されました。氏は昭和三十九年三月、町議会議員に当選以来、八期、二十九年に及び町政に参加し、その間、産業経済委員長、副議長などの要職を歴任され、六十三年から常総衛生組合議会副議長として活躍されました。

昭和六十三年からの継続工事であった本工事が四年度末で完了しました。その他の工事は、区画道路及び進入路整備工事費として一億七千六百三十三万〇〇〇円、緑地整備工事、児童公園内の植栽及び施設整備工事費五八〇六万九千四百二円など。また工事施工監理をはじめ、実施設計及び測量等の業務を委託しました。

工業団地土地区画整理事業会計

昭和六十三年からの継続工事であった本工事が四年度末で完了しました。その他の工事は、区画道路及び進入路整備工事費として一億七千六百三十三万〇〇〇円、緑地整備工事、児童公園内の植栽及び施設整備工事費五八〇六万九千四百二円など。また工事施工監理をはじめ、実施設計及び測量等の業務を委託しました。

収入は、立地決定企業からの予納金一億六千八百三十三万七千五百〇〇円、予納金運用利息収入一億八千七百七十七円。納金一億五億二千六〇万円と諸収入三億九千四百一十二円。